
健康社会宣言 2015 関西



第29回日本医学会総会 2015 関西

医学と医療の革新を目指して—健康社会を共に生きるきずなの構築—

健康社会宣言 2015 関西

わが国は1961年に国民皆保険制度を確立し、全国的に医療体制を整備するとともに、医療提供者の努力もあって、総医療費を抑制しつつ、世界で1,2を争う長寿、世界最高水準の低い妊産婦及び乳幼児死亡率などを達成した。また、医療機関への完全なフリー・アクセスが維持されており、世界で最も優れた医療制度であるとの評価を得てきた。さらに基礎医学の研究も進展し、2名のノーベル医学・生理学賞受賞者、7名のラスカー賞受賞者を生み出し、幹細胞、再生医療をはじめ多くの優れた研究が発表されて、世界に冠たる医学・医療先進国の地位を確立した。

しかしこの間、高齢化とともに少子化も進んだため、わが国は世界のどの国も経験したことのない人口構成を持つ国となり、従来の医療制度の維持が困難となりつつある。加えて医学の進歩に伴う医療の専門化、高度化により、特に第一線病院での医療は極めて複雑なものとなった。しかも都市、特に首都圏に人口が集中し、医療の地域格差が大きな問題となっている。少子化対策には、まず女性がキャリア形成を行いつつ安心して子どもを産み育てることのできる環境整備、すなわち真の男女共同参画の実現と若い女性のヘルスケア向上が必須である。また2000年に発足した介護保険制度は、大都市への人口移動と核家族化が進むわが国で一定の役割を果たしてきたが、今後、高齢者の増加にどう対応するかが困難な課題として提起されている。言い換えれば高齢者がどのように充実した生活を送り、どのように死を迎えるべきかが、問われているのである。さらにこれはわが国だけにとどまらないが、社会の高度化、複雑化に伴って増加傾向にある精神疾患や発達障害も深刻な問題である。加えて地球環境の変化の健康への影響、自然災害への対処など、医学・医療に課せられた課題はあまりにも多い。

第29回日本医学会総会 2015 関西において、「医学と医療の革新を目指して～健康社会を共に生きるきずなの構築～」をメインテーマに選んだのも、このようなわが国の社会の変化を認識したからである。総会が開かれる2015年は、戦後のベビーブームで生まれた人がすべて65歳以上になった年、世界でも類を見ない急速なペースで超高齢社会を迎えた年である。今こそわが国の医学・医療を革新し、新しい未来を開いていかねばならない。そのためには政府、自治体、企業、国民のすべてが参画して、健康長寿社会を実現していく必要がある。そのきずなを構築していく第一歩が、この総会と位置付けた。日本医学会は、この総会を契機として、早急に新しい健康社会の確立に向けて、官民の協力を得て努力することをここに宣言する。

平成27年4月13日

第29回日本医学会総会 2015 関西

会 頭	井村 裕夫
副 会 頭	本庶 佑
副 会 頭	山岸 久一
副 会 頭	平野 俊夫
副 会 頭	高井 義美
副 会 頭	森 洋一
準備委員長	三嶋 理晃



1. 治療から予防へのパラダイム・シフト

少子高齢社会にあつては、病気の予防がなによりも重要である。そのために胎生期から死に至るまでの終生にわたるヘルスケアを推進する。とくに加齢に伴う慢性疾患(いわゆる生活習慣病を含む)においては、臨床症状などの異常が現れる前に予測し、発症前に介入する先制医療を目指すべきである。すなわち、治療から予防へのパラダイム・シフトを行っていく。それとともに高齢者が寝たきりにならないように、筋力の維持、リハビリテーションなどの対策を進める。

2. 個の医療の推進

個人の特徴に対応した医療、個の医療(精密医療)を推進する。従来の画一的な医療と異なり、個人の遺伝素因、環境に基づいて最適の治療法を選択することにより、個人や医療制度への負担を軽減する。それを実現するためにゲノム、エピゲノムなどの研究を推進するとともに、臨床疫学的研究や大規模データの活用を進めていく。

3. トランスレーショナル・リサーチと臨床研究の促進

基礎医学の研究を一層推進するとともに、得られた成果の臨床への橋渡し研究(トランスレーショナル・リサーチ)を促進し、医療関連産業の発展に貢献する。

4. 出産、子育ての支援

少子化への対策として、妊娠、出産、子育ての正確な知識の普及、出産、子育ての支援体制の整備などに貢献する。また子供の心身の健全な発達のための研究を推進するとともに、小児期の疾患の移行医療にも配慮する。

5. 地域医療、看取り医療の推進

病院と地域医療の連携体制の整備、基本領域専門医の育成、かかりつけ医を中心とした地域包括ケアの推進などを、政府や自治体と協力して推進する。また高齢者の看取りの医療の在り方についての国民的合意が得られるよう努力する。



